

研究代表者 所属・職：経済学部・教授

氏 名：西村 一彦

研究課題名：質的变化を考慮した医療サービスのイノベーションの計測に関する研究

取り組み状況

・文献調査

詳細な文献調査を実施し、ロジットを用いた医療サービスの質的变化の計測に関する先行研究に対するデータ出所ならびに対象とする医療サービスの集約・整理を行った。

・データ調査

本研究のための医療データの入手可能性について調査を行った。日月教授の指導のもと、専門家の見地からレセプト情報データベースの利用を検討するに至った。

・品質調整の研究

韓国産業連関接続表を題材に、品質調整を施したうえで、医療サービス部門の生産性ショック（イノベーション）に対する多部門一般均衡分析を行い、結果の信頼性を検討した。

研究成果の内容

・文献調査

文献調査の結果、本研究と同じ手法（ロジット）を用いた医療サービスの質的变化の計測に関する先行研究の中でも信頼性の高いものを列挙する：

Cutler, David M., Mark McClellan, Joseph P. Newhouse, and Dahlia Remler. 1998. "Are Medical Prices Declining? Evidence from Heart Attack Treatments." *Quarterly Journal of Economics*, 113(4): 991–1024.

（対象医療サービス：心臓病治療）

Howard, David H. 2006 "Quality and Consumer Choice in Healthcare: Evidence form Kidney Transplantation"

Topics in Economic Analysis and Policy, 5(1) 1349

（対象医療サービス：腎臓移植治療）

Eggleston, Kare N., Shah, Nilay D., Smith, Steven A., Berndt, Ernst R., and Newhouse, Joseph P. 2011

"Quality Adjustment for Health Care Spending on Chronic Disease: Evidence from Diabetes Treatment, 1990-2009" *American Economic Review* 101, 206-211

（対象医療サービス：糖尿病治療）

Lucareli, Claudio and Nicholson, Sean 2009 "A Quality-Adjusted Price Index for Colorectal Cancer Drugs"

NBER Working Paper 15174

（対象医療サービス：大腸がん治療薬）

・データ調査

厚生労働省「レセプト情報・特定健診等情報データベース」に、本研究に必要なデータが存在することがわかった。このデータベース利用申請を検討するに至り、日月教授と協議を重ね、抽出依頼を行う際の対象医療サービス（疾病）の検討を行った。

・報告書等

JY Kim, Satoshi Nakano and Kazuhiko Nishimura* "Structural Propagation of Productivity Shocks: The case of Korea" IDE discussion paper series No.552